

決算審査特別委員会とは

会計管理者等は、会計年度が終わると、予算と実績とを対比するなどした決算書を作成し、市長へ提出します。その後、決算書は監査委員による監査を経て、市長から議会に提出されます。議会では、次の3つの決算審査特別委員会（定数各16人）で審査します。

一般会計決算審査特別委員会

市税や交付税等を主な財源として、福祉・衛生・土木・教育・文化など基本的な施策を行うための会計を一般会計として審査します。その内容は、多岐にわたります。

特別会計決算審査特別委員会

市が特定の事業を行ったり、一般会計と区分して経理する必要があるものについて、条例で設置したものを特別会計として審査します。

企業会計決算審査特別委員会

原則として、独立採算方式で経営されている水道事業などの地方公営企業の会計を企業会計として審査します。

決算審査では、①前年度決算との間の不一致がないか、②予算審議段階で明らかにされたところと実際の執行結果はどうか、③期待された行政効果は達成されたか、④歳入欠陥、不用額の原因は何かなど、幅広い審査が行われます。

単に法令や条例、規則等の違反だけでなく、それらが妥当かどうかの指摘や判断もするんだ。



その年度限りでなく、広い視野や将来の展望に立った総合的審査も心掛けているんだよ。

用語解説 ※6 歳入欠陥

実際の歳入が、当初予算で見積もっていた額を下回ること

※7 不用額

歳出予算の金額から支出済額及び翌年度への繰越額を控除した残額

市議会日誌

【7月】

- 20日 防災・危機管理等調査特別委員会
- 21日 総務、建設委員会
- 22日 議会運営委員会
議会改革等推進会議
- 29日 保健福祉委員会

【8月】

- 5日 経済委員会
議会改革等推進会議
- 17日 議会改革等推進会議
- 18日 ワークライフバランス調査、豊かな循環型社会構築調査特別委員会
- 23日 議会運営委員会
- 29日 議会運営委員会

- 30日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会及び同協議会
- 31日 議会運営委員会
議会改革等推進会議

【9月】

- 1日 9月定例市議会開会日
- 6日～13日 32人の議員による個人質問
- 6日 議会運営委員会
- 9日 議会運営委員会
- 12日 議会運営委員会
- 13日 一般会計、特別会計、企業会計決算審査特別委員会

- 14日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会
- 15日 議会運営委員会
- 16日 議会運営委員会
- 20日 9月定例市議会最終日
- 22日 議会改革等推進会議

【10月】

- 4日 議会改革等推進会議
- 6日 総務、保健福祉、環境消防水道、経済、建設、市民文教委員会
- 7日 にぎわい創出調査特別委員会
- 11日 防災・危機管理等調査特別委員会
- 12日 一般会計決算審査特別委員会
- 13日 議会運営委員会

【次回定例市議会の開催予定】

11月定例市議会

- 《11月29日》本会議（議案－提案説明）
- 《12月 2日～ 8日》本会議（個人質問）
- 《12月12日》常任委員会
- 《12月15日》本会議最終日

会派役員の異動

- ◆市民ネット（新）
幹事長代行 井本 文博

編集後記

台風12号及び15号の被害を受けられた皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。

9月定例市議会では、平成23年度補正予算をはじめ、市政全般にわたる課題について、活発な論戦が繰り広げられました。また、議会改革等推進会議では議会基本条例を中心に議論が行われています。

引き続き、積極的に議会改革に取り組んでいきます。